

団体名：防災対策部

代表者：毛利勝男

構成人数：56名

◆◇活動概要◆◇

町内会規約…地域防災拠点の運営、防災訓練の計画実施、防犯灯の管理

- ・住民一人ひとりが「自らの身は自ら守る！皆の街は皆で守る」の認識＜自助・共助＞
- ・地域の助け合いを大切に、高齢者、障害者などの要援護者を地域ぐるみで災害から守るように努めます。（「**支えあいカード**」を重視して参ります。）

長沼町内会は、防災対策部員13名、（町内会長を入れて14名）、防災委員会総勢（役員）56名で運営しております。厳寒の1月下旬に、防災委員向けに「夜間本部立ち上げ訓練」、2月に「AED救命講習会」等を行い災害に備えております。町内会員向けには、5月「自主防災訓練」、9月「豊田小拠点の地域防災訓練」、11月豊田小と「合同防災訓練」など年に3～4回「防災訓練」を実施しております。

・・・今年度は「要援護者・障害者」向けの訓練を計画しております。・・・

- * 「避難場所」は（a）いっとき避難場所（近くの公園等）（b）地域避難場所（町内会館）（c）地域防災拠点（豊田小学校） があります。
- ・避難場所の運営は「**何事にも、女性の視点（女性に優しい）に立って出来るよう**」に、（指示系統は女性主導）民生委員、家庭防災委員が中心の組織になっております。
- * 「防災訓練」に参加し自分の地区の「地区長」の顔・名前を憶えましょう。（5地区制）

◆◇活動カレンダー◆◇

4月	防災首脳会議（今年度計画）・豊田小学校「備蓄庫」整理・点検 豊田小学校「下水直結式仮設トイレ」設置訓練の準備（外側固定手法等）
5月	第一回防災会議（自主防災訓練内容検討、「支えあいカード」、「安否確認」等 「栄区地域防災拠点運営委員会連絡協議会」 ***「自主防災訓練」消火栓、消火箱説明、長スポで放水訓練・
6月	第二回防災会議 ・「役員防災マニュアル」・「支えあいカード」の内容検討・ 第二回「防災ボランティア：座談会」 「豊田小学校地域防災拠点会議」
7月	第三回防災会議（「支えあいカード」の作成準備・他） 消防団との打ち合わせ（訓練内容等）・「消火箱・消火栓」のチェック
8月	第四回防災会議（「豊田小学校地域防災拠点」の防災訓練内容検討・安否確認） ・H28年度「支えあいカード」の作成スタート！
9月	豊田小学校：備蓄庫点検・「支えあいカード」集計&保存・・・・・・地図化 ***「豊田小学校地域防災拠点：防災訓練」（安否確認訓練も）
10月	第五回防災会議 第三回「防災ボランティア座談会」（新メンバー） *****「要援護者・障害者向け防災訓練」
11月	「豊田小学校：拡大会議」 ・豊田小学校：備蓄庫点検 ***「豊田小学校合同防災訓練」
12月	「栄区地域防災拠点長会議」・第六回防災会議（役員「夜間訓練」について）
1月	第七回防災会議（役員「夜間訓練」について）・・・・（シュミレーション） ***「防災委員会（役員）夜間本部立ち上げ訓練」
2月	第八回防災会議（反省会&新年度計画）
3月	「救命講習会（「AED/心肺蘇生」）横浜消防長終了証有り」

